

ゼロからわかる
下地処理
キズ取り編



はじめに...

塗膜にできた線キズ



こんなキズよくあるよね...
ここでは、このようなキズの取り方
について説明していくヨ!



はじめに...

塗膜にできた線キズ



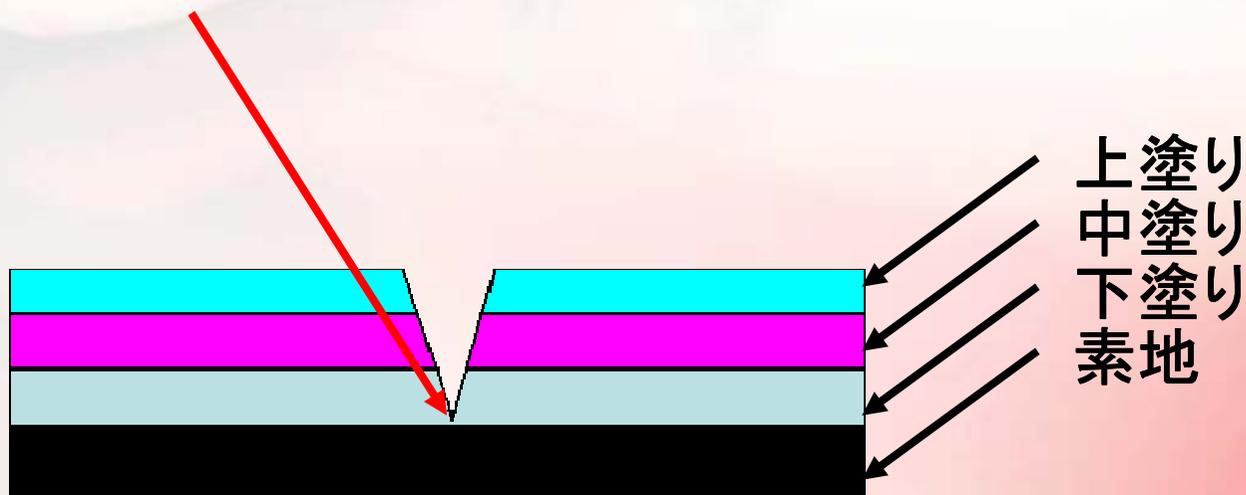
キズを取るのって、どうやってやるの？

簡単に言うと、キズを削り取ってしまえばイイんだ！
その方法を今から説明するヨ



断面イメージ

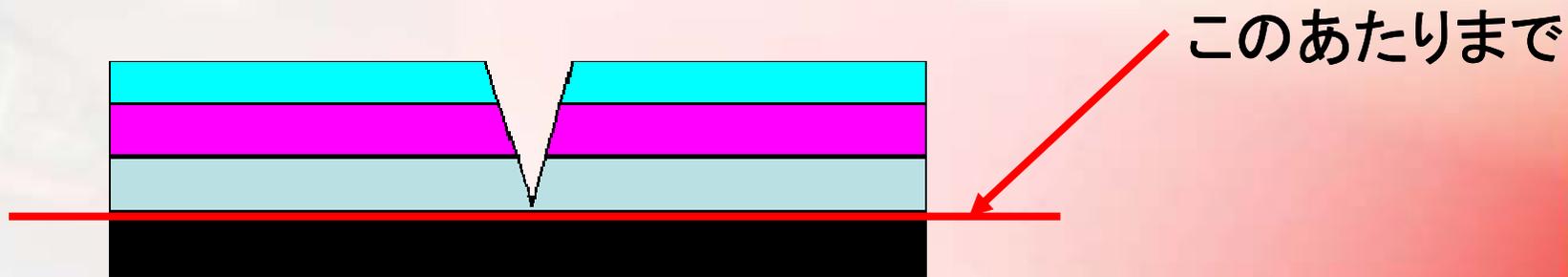
塗膜を断面から見たときにキズの深さが素地
まで達しているとします



キズをとるには？・・・

(旧塗膜剥離、足付け処理の基本工程)

キズを取る為には、キズの深さまで
塗膜を研削する必要があります



しかし・・・



キズをとるには？・・・

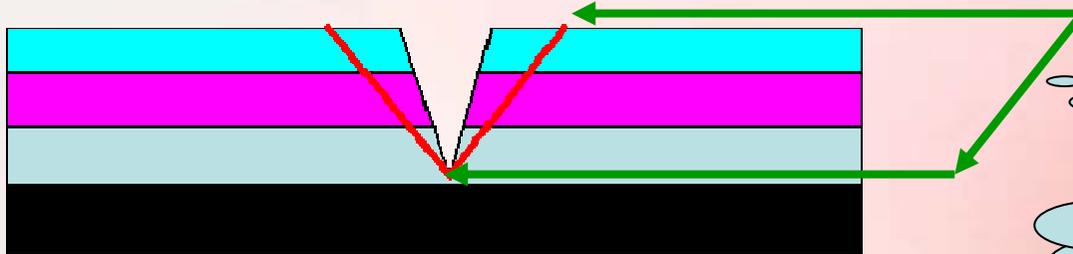
(旧塗膜剥離、足付け処理の基本工程)

キズを取る際、一極集中でキズを研削してしまうと

キズを大きくしているだけになってしまいます

つまり、塗膜～素地の落差が激しく段差が

きつい状態になってしまいます



落差激しい！

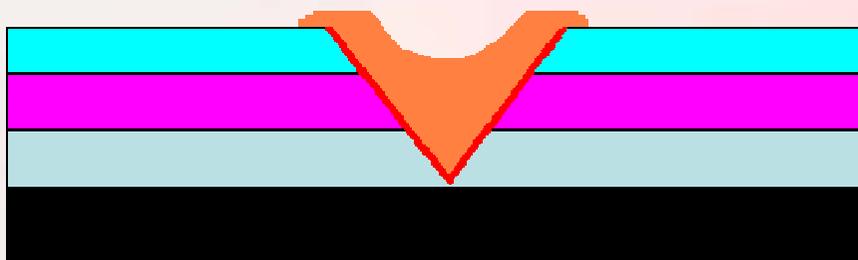
このまま次の工程へ進んでしまうと・・・



キズをとるには？・・・

(旧塗膜剥離、足付け処理の基本工程)

この図のようにサフエーサーでは段差を埋めることが出来ず、キズを取りきれない状態と同じことになってしまいます



だから、塗膜を一極集中で研磨してはいけないんだ！



フェザーエッジとは？

そこで、**フェザーエッジ**を作成する必要があります

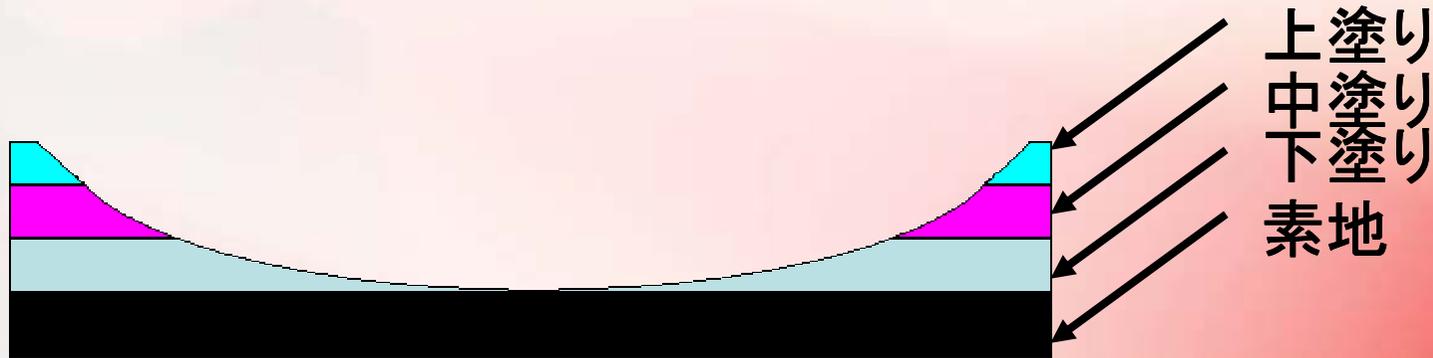
ここからは、フェザーエッジについて簡単に解説していききたいと思います

フェザーエッジってなあに？



Wアクションサンダーによるフェザーエッジの作成(断面イメージ)

塗膜断面を見た時、角度がゆるく穏やかなスロープ状の段差のことを
フェザーエッジといいます



フェザーエッジの作成方法

フェザーエッジの作成

塗膜研磨等にはサンダーという工具を使用した方が
手作業で行うよりはるかに、作業性が良いでしょう
また、フェザーエッジの作成には研削力の弱い
DA(ダブルアクション)サンダーによる作業が
適しています

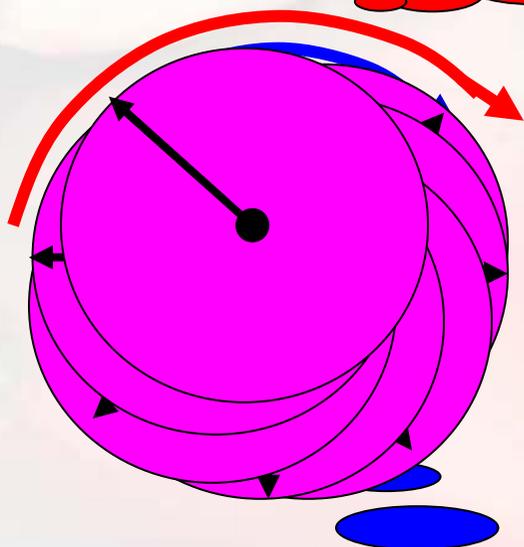


ところで、ダブルアクション
サンダーってなあに？



DA(ダブルアクション)サンダーの動作

サンダー本体の軸を
ずらした(変心)した
楕円運動



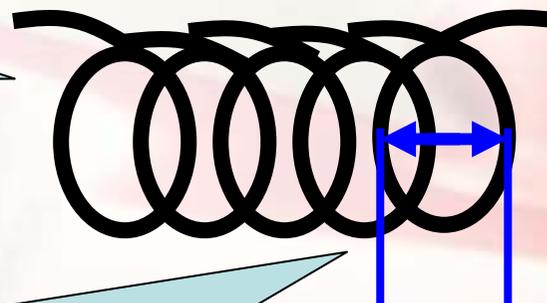
同時にふたつの動作をする
からダブルアクション
サンダーっていうんだ!

パットの中心部を軸と
した円運動



DA(ダブルアクション)サンダーについて

DAサンダー
によるペーパーキズ



DAサンダーパット中心点～
変心した中心点(対角点)までの距離を
オービットダイヤといいます

一般的には**オービットダイヤ**が多きい方が
フェザーエッジ作成には向いており、
オービットダイヤが小さいタイプは小面積
のパテ研磨等に向いています

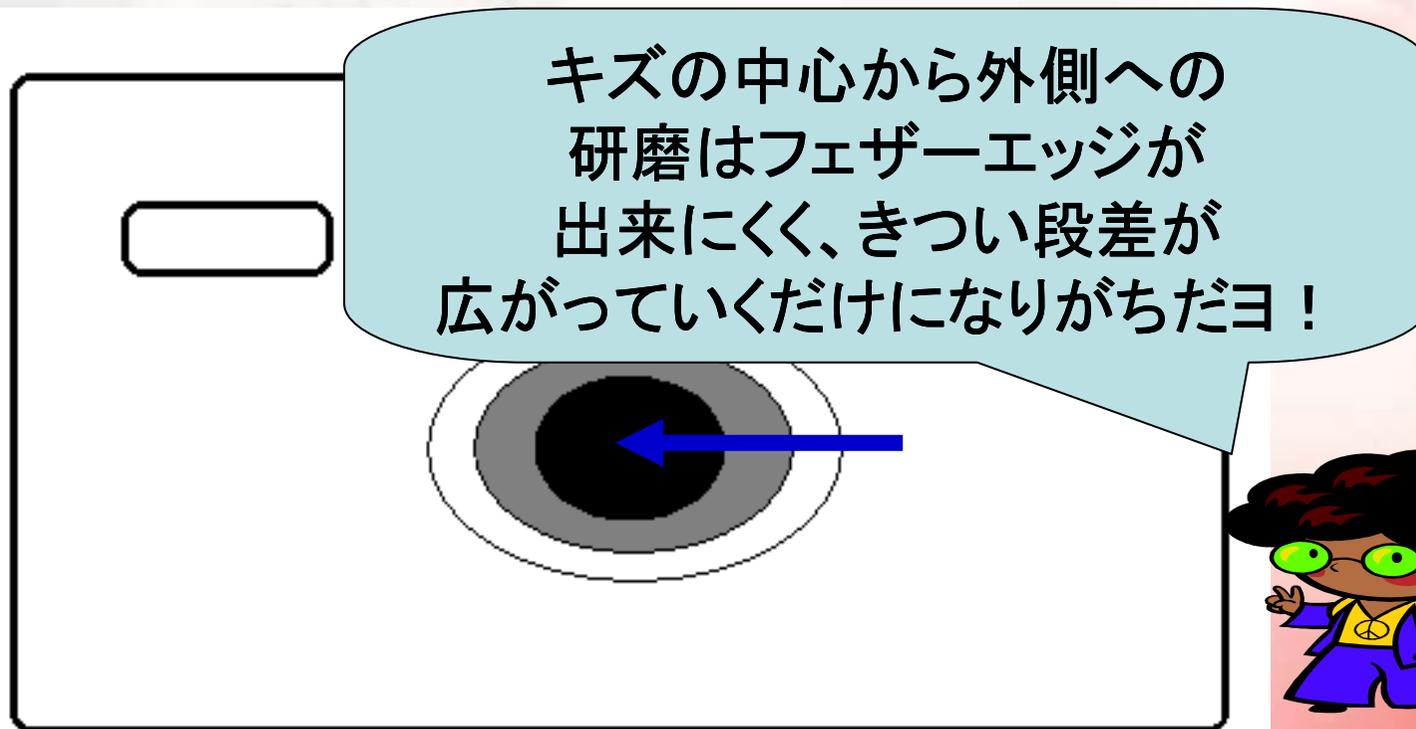


DA(ダブルアクション)サンダーについて

単なる回転運動(シングルアクション)
じゃないから、
一極集中で研磨されないんだネ！
これなら、
フェザーエッジをつくりやすいネ！！



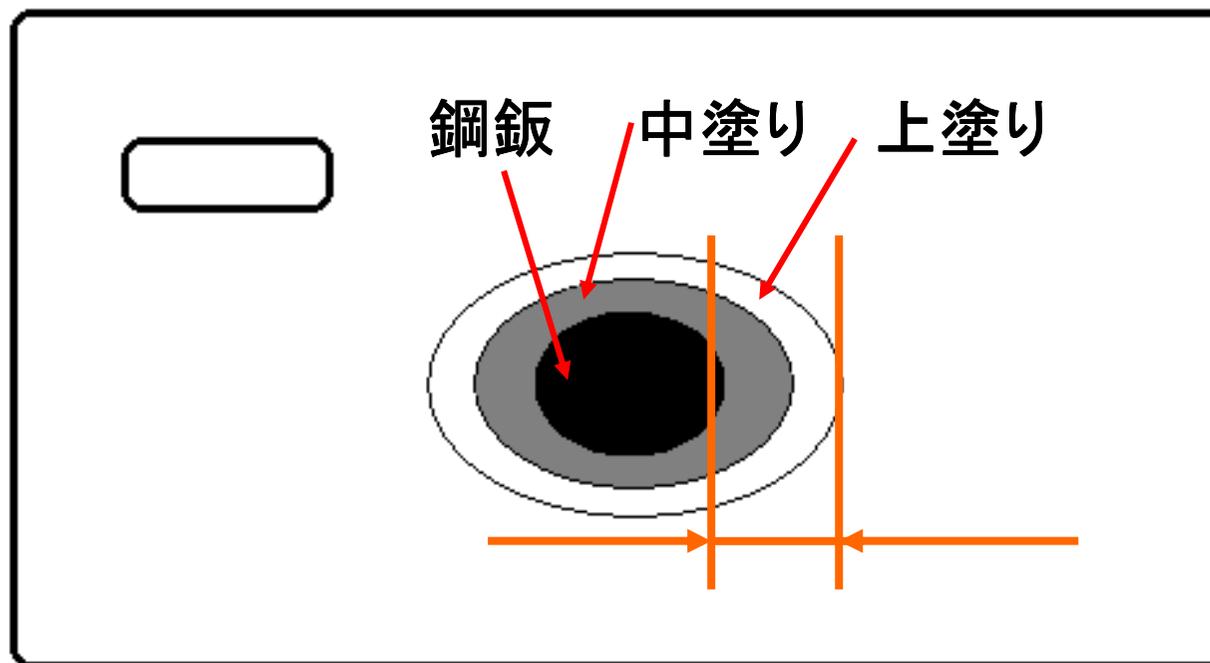
フェザーエッジの作成方法



キズを中心に向かって外側から研磨することにより、柔らかい部分が先に研磨される為、比較的小面積でフェザーエッジを作成することができます



フェザーエッジ作成の目安



むき出した鋼板の端(エッジ)～最終塗膜の端(エッジ)

までの距離は新車塗膜(OEM塗膜)⇒おおよそ3cm
補修塗膜⇒おおよそ5cm以上を目安に作成してくだ

さい



キズをとるには？・・・ (旧塗膜剥離、足付け処理の基本工程)

この章の工程はこれで、終了だよ！



キズ取り工程はこれで、終了です。
次の章からはサフェーサー工程に入ります

